

## アルコール消毒液にも要注意

年 組 名前

---

県内で昨年12月、深夜から早朝にかけて起き、住人が亡くなる住宅火災が相次ぎました。出火の原因を読み取り、住宅火災を防ぐために気を付けることを考えてみましょう。

①12月14日に佐久市臼田で起きた火災は、何が火元とみられていますか。

②2019年の1年間に県内で起きた住宅火災は、何件ですか。

③2019年の住宅火災の原因で最も多かったのは、何ですか。

④須川修身・公立諏訪東京理科大名誉教授は「アルコール消毒液にも注意が必要」としています。その理由は、何だと強調していますか。

⑤新型コロナウイルスの感染が拡大している今冬、住宅火災を防ぐためには、どんなことに気を付けたらよいでしょうか。友達と話し合ってみましょう。

## 県内 今月 4 件の住宅火災で 8 人死亡



消火活動が続く火災現場＝18日午前7時55分、安曇野市明科中川手

### ■ 反射式ストーブ放射熱で引火 ■ アルコール消毒液にも要注意

県内で12月、深夜から早朝にかけて起き、住人が亡くなる住宅火災が相次いでいる。14日夜に佐久市臼田で起きた火災では4人の遺体が見つかるなど、10日以降、18日までで4件で計8人が亡くなった。佐久市の火災は反射式石油ストーブが火元とみられる。本格的な冬を迎え、専門家は暖房器具を使う際は十分注意するよう呼び掛けている。

18日は安曇野市明科中川手の無職石田今朝一さん(78)方から出火、焼け跡から石田さんの遺体が見つかった。午前5時41分に119番通報があり、木造2階の約198平方メートルを全焼するなどした。向かいの民間幼児教育施設は同日、利用を見合わせた。

中野市間山では10日未明、小古井一郎さん(88)方を全焼し、小古井さんと義理の娘、弥子さん(54)が焼死。飯田市曙町では16日早朝、宮下稔さ

ん方を全焼し、1人の遺体が見つかった。宮下さんと連絡が取れていない。

県によると、昨年1年間に県内で起きた住宅火災は199件。原因ではストーブが最も多く22件だった。2010年以降、12月の死者数は今年が最も多い。須川修身・公立諏訪東京理科大学(茅野市)名誉教授(火災科学)はこの時季は洗濯物などをストーブの上につるす人も多いが、目を離れた際に落ちて火災になる」と指摘。特に反射式ストーブは放射熱で周囲の物に火が付きやすく、子どもが触れてやけどする恐れもあるとする。

新型コロナウイルス感染拡大で使う機会が増えたアルコール消毒液にも注意が必要とし、「引火しやすく、誤って暖房器具に掛かると一気に燃え広がる」と強調している。

(2020年12月19日朝刊・社会面)

**アルコール消毒液にも要注意****解答例**

年 組 名前

県内で昨年12月、深夜から早朝にかけて起き、住人が亡くなる住宅火災が相次ぎました。出火の原因を読み取り、住宅火災を防ぐために気を付けることを考えてみましょう。

①12月14日に佐久市臼田で起きた火災は、何が火元とみられていますか。

【答え】 反射式石油ストーブ

②2019年の1年間に県内で起きた住宅火災は、何件ですか。

【答え】 199件

③2019年の住宅火災の原因で最も多かったのは、何ですか。

【答え】 ストーブ

④須川修身・公立諏訪東京理科大名誉教授は「アルコール消毒液にも注意が必要」としています。その理由は、何だと強調していますか。

【答え】 引火しやすく、誤って暖房器具に掛かると一気に燃え広がる

⑤新型コロナウイルスの感染が拡大している今冬、住宅火災を防ぐためには、どんなことに気を付けたらよいでしょうか。友達と話し合ってみましょう。

【答え】 略